保証とアフターサービス（よくお読みください）

■故障の際は　下記の保証規定の範囲内で無償保証対応をいたします。
※販売店印のない場合は無効ですので、必ず印の有無をご確認ください。
もしお忘れな場合は書きに お買い上げの販売店にお申し出ください。
販売店印のないものはいただけない場合は、レシートなどの購入を証明できる物を保証書に取り付けてください。
※商品関係へのお問い
お買い上げ日、商品の所在地・名称・電話番号を記入、控印のとき、お客様にお渡しください。
※保証期間内に故障して無償保証をお受けになるときは、商品と本書をご持参、ご提示のお上買い上げの販売店にご依頼ください。

●次の場合には、保証期間内でも有料になります。
①ご使用説明の誤りや取り扱いの場合
②ご使用説明にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいはこれらの字句を書き換えられた場合
③ご使用上の不注意、あやまりによる故障、損傷
④お買い上げ販売店、または出張サービス部門以外での不当な修理、または改造による故障、損傷
⑤火災、地震、水害、落雷、その他の自然災害及び、異常電圧、その他外的要因による故障、損傷
⑥お買い上げ後の運搬、移動時の落下などによる故障、損傷
⑦本商品以外の機器に起因する故障、損傷
⑧特に過度な条件下において使用された場合 (リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む)
⑨本製品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
⑩消耗品の損傷

●この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid in Japan.
●この保証書は、再発行できません。紛失しないように大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した保証期間ならびに無償保証を約束するもので、本書によってお客様の法律上の権利を保障するものではありません。保証期間内でのお客様内容についてご不明な場合、または保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店、または当社にお問い合わせください。

保 証 書

品　　名	2 合炊き炊飯器
品　　番	2511/2RCOOKER
カ　ラ　ー	ブラウン
サ イ ズ（約）	高さ(H)20×幅(W)21×奥行き(D)19.5cm
質　　量（約）	1.3kg(内釜含む)
主 な 材 質	本体:ポリプロピレン、鉄 内釜:アルミニウム、フッ素樹脂加工 蓋:アルミニウム、PP、シリコン
定格電圧/周波数	AC100V　50/60Hz
定 格 消 費 電 力	250W
コードの長さ(約)	110cm
最大炊飯容量(約)	0.36L(2 合)
予 約 時 間	24時間
保 温 時 間	24時間
タ　イ　プ	マイコン式
メ　ニ　ュ　ー	白米、早炊き、玄米、おかゆ、再加熱、保温
セ ッ ト 内 容	本体、内釜、計量カップ、しゃもじ、電源コード、取扱説明書

※商品は改良の為、仕様・外観など予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

SAMPLE

ご住所〒 お客様	様
販 売 店 お買い上げ証明書	所在地〒 名称 TEL

販売元　株式会社パル
東京都渋谷区神宮前 6-12-22
TEL：03-6468-8295
カスタマーセンター
株式会社ビロ・コーポレーション
福岡県北九州市小倉北区下到 2 丁目 3-1
TEL(0120)　TEL(0120-23-14)
受付時間(9:00～17:00/13:30～17:30)
土・日・祝日休日

2 Cup Rice Cooker
2 合炊き炊飯器

取 扱 説 明 書

ご使用前に必ずお読みください
この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全にご使用していただくために、必ず取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
なお、この取扱説明書には保証書が付いております。

重要な説明書のため、お読みになったあとも大切に保管してください。

［保証書付］　2511/2RCOOKER

※本書の内容については予告なしに変更することがあります。

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」、「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
※本体に貼付している注意に関するシールは、はがさないでください。

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠注意	取り扱いを誤った場合、使用者が損傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

絵 表 示 の 例
「強制」の行為を示しています。必ず守っていただく内容です。
「禁止」の行為を示しています。してはいけない「禁止」内容です。

⚠警告

強制
- ●海外では使用しない
- ●AC100V で使用する
- ●15A 以上のコンセントを単独で使用する
- ・タコ足配線や延長コードを使用すると、異常発熱、発火の原因になります。
- ●ご使用の際は電源プラグをコンセントに確実に差し込む
- ・ショート、火災、感電の原因になります。
- ●電源コードの破損、損傷がないかを確認する
- ・ショート、火災、感電の原因になります。
- ●電源プラグに埃がついている場合は、きれいに拭き取る
- ・ショート、火災、感電の原因になります。
- ●次のような場合は、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く
- ・本体が異常に熱くなる。
- ・発煙、異臭がする。
- ※火災、感電、火傷、ショートの原因になります。

安全上のご注意

⚠警告

強制
- ●ご使用の際は、必ず水平な場所で行う
- 不安定な場所や熱に弱い家具、特に淡色系の上では使用しない
- ・熱による変形、又は火災のおそれがあります。

禁止
- ●分解、修理、改造をしない
- ・感電、火災、けがのおそれがあります。
- ●電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない
- ・ショート、火災、感電の原因になります。
- ●電源プラグをコンセントに差し込んだときに、緩みがあるときは使用しない
- ・ショート、火災、感電の原因になります。
- ●水につけたり、濡れた手で使用しない
- ・ショート、火災、感電の原因になります。
- ●ペットや子供の手の届く所に保管しない、また子供だけで使用させない
- ・事故の原因になります。
- ・ペットを飼っている場合は、ペットが本体や電源コードを傷めないようご注意ください。
- ●本製品は、安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で機器を使用しない
- ・感電、けがのおそれがあります。
- ●本来の使用目的以外には使用しない
- ・故障や事故の原因になります。
- ●本体を火のそばに置いたりしない
- ・事故、破損、火災の原因になります。
- ●使用中、ふきんなどで蒸気口をふさがない
- ・ふきさぼれて、やけどをすることがあります。
- ●内釜には適正容量以上の水を入れない
- ・やけどや火災、故障の原因になります。
- ●空焚き（中身が空の状態で加熱）はしない
- ・故障の原因になります。
- ●落下など強い衝撃が与えられた場合は、破損や亀裂、変形がないかを確認し、異常がある場合は使用しない
- ・感電や思わぬ事故につながるおそれがあります。

安全上のご注意

⚠注意

禁止
- ●本体の上に座ったり、体重をかけたりしない
- ・破損の原因になります。
- ●踏みつけられるような場所に放置や保管をしない
- ・破損またはは滑って事故を招くおそれがあります。
- ●脚付なものや突起物などで本体を傷つけない
- ・破損の原因になります。
- ●高温多湿の場所や直射日光が当たる場所に放置、保管をしない
- ・高温多湿の場所に置くと、カビが発生する原因となります。
- ・直射日光の当たる場所に置くと、変色や劣化の原因となります。
- ●使用中や使用後しばらくは高温部に触れない
- ・やけどの原因になります。
- ●壁や家具の近くで使わない
- ・蒸気または熱で壁や家具を傷め、壁や家具の変色、変形の原因になります。
- ●電源パース中央の接続部にピンを差し込んだり、ゴミを付着させたりしない
- ・ショート、感電、故障の原因になります。
- ●専用の内釜以外は使用しない
- ・過熱、異常動作の原因になります。

⚠注意

強制
- ●移動するときは電源プラグを抜く
- ・電源コードが傷ついて火災や感電の原因になります。
- また、電源コードに足を引っ掛け、けがの原因になります。
- ●ご使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜く
- ・火災、故障の原因になります。
- ●電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って抜き差しする
- ・電源コードを持って抜き差しすると、断線・ショート、感電のおそれがあります。
- ●お手入れは電源プラグをコンセントから抜き、冷めてから行う
- ・感電、火災、高温部に触れるとやけどの原因になります。
- ●電源プラグや電源コードが破損した際は、ただちに使用を中断し、カスタマーセンターにお問い合わせください。

安全上のご注意

お願い

- ●使用後は必ず「取消」ボタンを押す
- ・内釜を取り外しただけでは加熱（保温）は切れません。
- ●本体（特に蒸気口）には、ふきんなどをかけない
- ・故障の原因になります。
- ●内釜に傷をつけたり、落としたり、変形させない
- ・うまく炊けない原因になります。
- ●本体内側・内釜・蓋底センサー・加熱板に傷粒・予異物がついたまま使用しない
- ・ご飯が焦げたり、変色する原因になります。
- ●空焚きをしない
- ・故障の原因となります。
- ●水をかけたり水分を含んだものの上に置かない
- ・感電、故障の原因になります。
- ●直射日光が当たるところで使用しない
- ・変形、変色の原因になります。
- ●他の電気機器に蒸気が当たる場所で使用しない
- ・蒸気により電気機器の火災、故障、変色、変形の原因になります。
- ●本体を移動させる時は、必ず持ち手を持って運ぶ
- ・内容物によってはこぼれる可能性があります。
- また、本体が傾かないようにする
- ●本体や本体の汚れりは、清潔に使用する
- 機能、性能を維持するため、本体には通気口を設けてあります。この穴からほこりや虫が入ると故障の原因になります。
- また、虫などが入って故障した場合は有償修理になります。
- ●IH 調理器・IH クッキングヒーターなどの上で使用しない
- ・故障の原因になります。

内釜について

内釜のフッ素樹脂加工は強がつくと剥がれる原因になりますので丁寧に取り扱ってください。
フッ素樹脂加工を傷つけないために次のことをお守りください。

<炊き上がったとき>
- ●内釜に熱を入れて湿ぜない（すめしなど）
- ●金属製のおたまを使わない（おかゆなど）
- ●しゃもじなどでたたかない（よそうときなど）

<準備のとき>
- ●市販のポウルやザルで洗米する
- ●泡立器などで洗米しない
- ●金属製のザルを水で洗米しない
- ●炊飯器以外では使わない

<お手入れのとき>
- ●スプーンや食器類を入れない
- ●食器洗浄機・食器乾燥機に入れない
- ●調味料を使った場合はすぐに洗う
- ●スポンジなどの柔らかいもので洗う
- ●シンナー・ベンジン・磨き粉・研磨剤入り洗剤・漂白剤・たわし類（ナイロン・金属製など）・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン部などを使わない

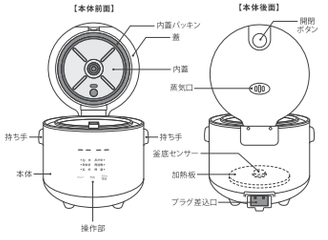
内釜のフッ素樹脂加工は使用により消耗します。
●色むらができたり、剥がれることがありますが、性能や衛生上の支障はありません。
●入替への希望はなく、炊飯・保温をする うえで問題なくご使用いただけます。
●フッ素樹脂加工の剥がれが気になるときや、内釜が変形したときは購入できます。
※ ご購入の場合はカスタマーセンターにお問い合わせください。

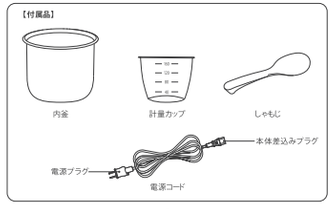
製品仕様

品　　名	2合炊き炊飯器
品　　番	2511/2RCOOKER
カ　ラ　ー	ブラウン
サ イ ズ（約）	高さ(H)20×幅(W)21×奥行き(D)19.5cm
質　　量（約）	1.3kg(内釜含む)
主 な 材 質	本体:ポリプロピレン、鉄 内釜:アルミニウム、フッ素樹脂加工 蓋:アルミニウム、PP、シリコン
定格電圧/周波数	AC100V　50/60Hz
定 格 消 費 電 力	250W
コードの長さ(約)	110cm
最大炊飯容量(約)	0.36L(2合)
予 約 時 間	24時間
保 温 時 間	24時間
タ　イ　プ	マイコン式
メ　ニ　ュ　ー	白米、早炊き、玄米、おかゆ、再加熱、保温
セ ッ ト 内 容	本体、内釜、計量カップ、しゃもじ、電源コード、取扱説明書

※商品は改良の為、仕様・外観など予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

各部の名称





メニュー

メニュー	使う米	計量カップ	水位メモリ	炊き上がり時間
白米	白米	1	1	約 40 分
		2	2	約 80 分
早炊き	白米	1	1	約 30 分
		2	2	約 40 分
玄米	玄米	1	-	約 50 分
		1.5	-	約 60 分
おかゆ	白米	1/2	1/2	約 90 分
再加熱	約 20 分			
保温	最大 24 時間			
予約	最大 24 時間			

※計量カップ 1 カップあたりの米の量は約 150g です。
※玄米は米袋に記載されている炊き方を参照してください。

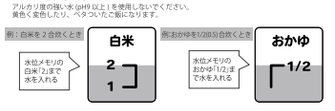
水 位 メ モ リ

●正しく水加減をする
必ず平らな台の上で水加減をします。水位目盛は標準的な目安なので、お好みのかたさ・米の種類や新米などによって水加減を調節してください。
※水を入れすぎると蒸気口から吹きこぼれることがあります。

米の種類	軟質米・胚芽米	新米	古米・硬質米
水加減	水位メモリ通り	水位メモリより少しが少なめ	水位メモリより少し多め

●アルカリ度の強い水を使わない
アルカリ度の強い水（pH9 以上）を使用しないでください。
黄色く変色したり、ベタついたご飯になります。

例：白米を 2 合炊くとき



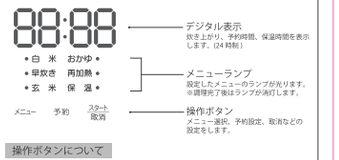
例：おかゆを1/2(0.5)合炊くとき

使用方法

■ご使用になる前に

操作部について

本製品の操作ボタンはタッチセンサー式です。触れる面積が小さい場合、反応しない場合があります。ボタン操作をする際は、指の腹でしっかりタッチしてください。



操作ボタンについて

「メニュー」ボタン
ボタンを押すたびにメニューが切り替わり、メニューランプが点灯します。
※調理完了後はランプが消灯します。

「予約」ボタン
ボタンを押すたびにデジタル表示が 1 分進み、炊き上がりの予約設定が行えます。
最大予約時間は [24:00(24 時間後)] です。24 時間を超えると [0:01] に切り替わります。
※長押しすると 10 分ごとに進みます。
※予約設定後に予約を取り消したい場合は、「スタート / 取消」ボタンを押して停止させ、再度メニューを選択してください。

「スタート / 取消」ボタン
炊飯スタート時や操作設定を取り消すときに使用します。
取り消した場合は、メニュー設定を初めからやり直してください。

本体、付属品等のお手入れについて

ご使用になる前に、本体及び付属品をお必ずお手入れしてください。（14 ページ参照）

ご飯を炊く前の準備

1. 計量カップで米を量る
米の計量は付属の計量カップを使い、すり切りで測ります。
※1 回で炊ける分量は白米 1～2 合です。
※料理用の計量カップや計量米ひつでは、誤差が出ます。

2. 米を研ぎ、内釜に米と水を入れる
①米を研ぐ
※市販のボウルやザルで米を研いでください。内釜で米を研ぐと劣化の原因になります。
②平らな台の上で水加減をする
※幅の広い場所で水の調節を行うと、水分量に誤差が出て炊き上がりに影響が出ます。
※水位メモリは標準的な目安ですので、お好みで水加減を調節してください。
※玄米は米袋に記載されている炊き方を参照してください。
※精洗米を炊く場合、無洗米のひと粒ひと粒がおにちむじように、2～3 回優しくかき混ぜてから水加減をしてください。
水位目盛は白米に合わせてください。
精洗米によっては、精米製造などによりお米の表面に薄粉質がついていることがあります。水が白く濁っていると、焦げ・ふきこぼれ・炊き あがりが悪くなる場合があります。
白く濁るときは、1～2 度水を入れてすすぎます。

メニュー	計量カップ	水位メモリ
白米	1	1
	2	2
早炊き	1	1
	2	2
玄米	1	-
	1.5	-
おかゆ	1/2	1/2

3. 内釜を本体にセットする
●内蓋は傾かないようにて確実にセットしてください。
●蓋は「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。
●内蓋に付着した水分をしっかり拭き取ってからセットしてください。
※本体内部（加熱板・釜底センサー）に付着した米やほこりは必ず取り除いてください。

4. 電源プラグ・本体差込プラグを接続する
①本体差込みプラグをプラグ差込口の奥までしっかり差し込む
②電源プラグをコンセントに差し込む
※電源が入ると電子音が鳴ります。
※濡れた手で電源プラグを触らないでください。
※電源プラグ・本体差込みプラグの先端にピンなどの金属片やゴミを付着させないでください。

ご飯を炊く

白米の場合

1. 「メニュー」ボタンで「白米」を選ぶ
メニューランプが「白米」に点灯するまで「メニュー」ボタンを押します。

2. 「スタート」ボタンで加熱を開始する
※炊飯時間が残り 10 分程になると、デジタル表示に炊き上がりまでの残り時間が表示されます。

早炊きの場合

1. 「メニュー」ボタンで「早炊き」を選ぶ
メニューランプが「早炊き」に点灯するまで「メニュー」ボタンを押します。

2. 「スタート」ボタンで加熱を開始する
※炊飯時間が残り 10 分程になると、デジタル表示に炊き上がりまでの残り時間が表示されます。

玄米の場合

1. 「メニュー」ボタンで「玄米」を選ぶ
メニューランプが「玄米」に点灯するまで「メニュー」ボタンを押します。

2. 「スタート」ボタンで加熱を開始する
※炊飯時間が残り 10 分程になると、デジタル表示に炊き上がりまでの残り時間が表示されます。

⚠注意
- ●「玄米」コースは予約設定をしないでください。
- ・ご飯の変質・腐敗・内釜が損食する原因になります。

おかゆの場合

1. 「メニュー」ボタンで「おかゆ」を選ぶ
メニューランプが「おかゆ」に点灯するまで「メニュー」ボタンを押します。

2. 「スタート」ボタンで加熱を開始する
※内容量に関係なく 90 分に設定されています。

⚠注意
- ●「おかゆ」コースは予約設定をしないでください。
- ・ご飯の変質・腐敗・内釜が損食する原因になります。

⚠警告
- ●炊飯中は蓋を開けないでください。
- ●空焚きをしないでください。
- ●炊飯中、「カチッ」という音が鳴りますが、これは内部で火力調整している音であり、異常ではありません。

ご飯が炊き上がったら

1. 炊き上がり保温になったらご飯をほぐす

炊きあがると自動的に保温に切り替わります。
「保温」ボタンが点灯すると同時に、デジタルパネルに経過時間(1 分刻み)が表示されます。
①「保温」に切り替わったらご飯をほぐす
②保温を中止する場合は「取消」ボタンを押す
※保温時間は 24 時間可能ですが、長時間の保温はご飯が乾燥し劣化します。
　5 時間程度を目安に保温を切り、ラップに包んで冷凍・冷蔵保存をしてください。

⚠注意	● 炊飯直後に蓋を開けたとき、熱蒸が内蓋から落ちて手にかかるおそれがあります。やけどの原因となりますので十分に注意して蓋を開けてください。 ● 内蓋パッキンに水滴が溜まっていることがありますので、キッチンペーパーなどでしっかり拭き取ってください。内蓋パッキンに水滴が溜まったまま保温すると、おかゆのようなご飯になることがあります。 ※ 拭き取る際はやけどにご注意ください。

2. 使用後は「取消」ボタンを押し、電源プラグ・本体差込プラグをはずしお手入れをする

●本体が冷めてからお手入れをしてください。
●内釜を取り出しただけでは電源は切れません。必ず「取消」ボタンを押してください。
※濡れたまま電源プラグや本体差込みプラグを挿たないでください。

⚠注意	● 水量を「おかゆ」の水位メモリに合わせたときは、「おかゆ」メニュー以外で炊飯しないでください。 ・他のメニューで炊飯すると炊きこぼれる可能性があります。 ● 各メニューの適用量を超えた炊飯をしないでください。 ・新米などの水分を多く含むお米を炊飯するときに炊きこぼれる可能性があります。
お願い	● 連続して炊飯する場合や、保温を切った直後に炊飯する場合は、30 分以上冷ましてから使用してください。 ・冷ますまずに炊飯すると、うまく炊き上がらないことがあります。 また、炊き上がりまでの目安時間がしばらく表示されない場合があります。

使用方法

予約設定について　（白米を予約炊飯するとき）

1. メニューボタンで「白米」を選ぶ
2. 炊飯開始までの時間を設定する

「予約」ボタンを押すたびに 1 分ずつ進みます。（長押しすると 10 分刻みで進みます）
※予約設定範囲は 1~24 時間です。
例）30 分後に炊飯を開始したい場合は、「予約」ボタンを数回押し、[00:30] に合わせます。

お願い	● 夏場など水温が高いときは米の浪しすぎによる腐敗を防ぐために 8 時間以上の予約はしないでください。 ● 具や調味料を加えた状態での予約炊飯はしないでください。 ・ 具が腐敗したり、調味料が沈殿してうまく炊けないことがあります。

※予約炊飯をすると、米が水を余分に吸うため、柔らかくなったりぬかが釜底に溜まって焦げることがあります。

3. 「スタート」ボタンを押す

時間設定後、「スタート」ボタンを押すと予約が完了します。
※操作を間違えたときや予約を取り消す場合は、「スタート / 取消」ボタンを押してメニューから再設定を行ってください。

保温について

●どのメニューでも炊きあがると自動的に保温になります。
　炊き上がったらすぐにご飯をほぐしてください。
●保温中は「保温」ランプが点灯し、経過時間 (24 時間まで) を表示します。
●おかゆを炊いたときは、できるだけ保温せずに早めにお召し上がりください。
　・長時間保温をするとのり状になるおそれがあります。
●保温を止める場合は「取消」ボタンを押してください。
　保温ランプが消灯し、待機状態になります。
●24 時間経過すると「—」が表示され、自動で保温が切れます。

お願い	● 保温は 24 時間可能ですが、長時間の保温はオススメしません。 ・ご飯が乾燥して劣化するため味が損なわれます。 （5 時間程を目安として冷凍・冷蔵保存をしてください。 ● 保温中、内蓋パッキンから水が落ちて、ご飯の一部がゆっくりとなることがあります。炊飯後、内蓋パッキン周辺についている水気をキッチンペーパーなどで拭き取ってください。 ・ 拭き取る際は、やけどにご注意ください。
⚠注意	● しゃもじやスプーンを入れたまま保温にしない 　やけどの原因になります ● 内釜に何も入っていない状態で保温をしない ・故障の原因になります。

使用方法

再加熱について

1. 保温中のご飯をほぐす

●ご飯がかたくなったり焦げたりすることがありますので必ずほぐしてください。
●冷蓋のご飯を再加熱するときは、茶碗 1 杯 (約 150g) 当たり大さじ 1 の打ち水をしてよくほぐし、内釜中央に盛るとご飯の乾燥がやわらぎます。
※ご飯をほぐすときは、やけどに十分注意してください。

2. 「保温」を取消してメニューボタンで「再加熱」を選択し、「スタート」ボタンを押す

⚠注意	●ご飯が内釜の半分以上あるときは、量が多すぎて、十分に温められません ● 下記のような状況で再加熱すると、ご飯がパサつきます ・炊き上がり直後など、ご飯が熱いとき ・ご飯が最小炊飯量 [1 合] 以下のとき ・2 回以上繰り返して再加熱したとき ●ご飯が冷たいとき、または内釜の温度が低いときは再加熱しないでください ・焦げや臭いの原因になります。 ・ご飯がかたくなる原因になります。 ●白米以外は再加熱しないでください。 ・焦げや変色の原因になります。

3. ご飯をほぐす

●底のご飯が少しかたくなることがありますので、ご飯全体をよくほぐし、平らにならします。
※ご飯をほぐすときは、やけどに十分注意してください。
●ご飯をほぐす際に内釜が加熱することがあります。内釜をミトンなどで押さえると回転防止や内釜底 (外側) の傷つきなどをおさえる効果があります。

お手入れと保管方法

お手入れの前に

※必ずお手入れは本体が完全に冷めてから行ってください。
※こまめにお手入れをしてください。

⚠警告	●通電状態でお手入れをすると、感電やけがの原因になりますので、お手入れの際には必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 ●ベンジン・クレンザー・たわしなどを使わないでください。 ●動作不能、感電のおそれがありますので、食器洗浄機、食器乾燥機は使用しないでください。 ●本体の丸洗いはできません。本体の外側に水をかけないでください。 ●長時間お使いにならないときは、お手入れ後、十分に自然乾燥させてください。

本体・蓋のお手入れ

●固く絞った柔らかい布で拭きます。

内蓋・内釜・しゃもじ・計量カップのお手入れ

●台所用中性洗剤と柔らかいスポンジなどで洗ってください。
●洗った後は軟らかい布で水気をキッチンに拭き取ってください。
※特に内蓋は確実に水気を拭き取ってください。

電源コードのお手入れ

●乾いた柔らかい布で拭いてください。
※絶対に水洗いしないでください。

内蓋パッキンの取り外しについて

※無理なカを加えないでください。

●上部の★部分から内蓋に手をかけ、蓋を支えながら手前に引いてください。
※破損の原因になるので、シリコン部分を引っ張らないでください。

●中央の軸に合わせて、内蓋全体を蓋に押し付けるようにします。

収納する

●直射日光を避け、湿気が少ない場所に保管してください。

廃棄する場合

●各自治体の廃棄区分に従ってください。

故障かな？と思ったら

症状		お調べいただくこと
炊飯	ご飯がかたい・柔らかい	● お好みで、水の量を水位メモリより1~2mm加減してください。 ● 低い土地所で水加減をすると、水量が多くなったり、少なくなったりして、ご飯のかたさがかわります。 ● 品質・産地・保存期間（新米・古米）などにより、ご飯のかたさがかわります。 ● 浸漬・水温などにより、ご飯のかたさがかわります。 ● 予約炊飯をすると、ご飯が柔らかくなることがあります。 →水の量を水位メモリより1~2mm加減してください。 ● 早炊きメニューで炊飯すると、ご飯がベタついたり、かたくなることがあります。 →白米メニューでお試しください。 ● 内釜が変形していませんか？ ● 洗米が不十分でぬかが残っていませんか？ ● 炊き上がったご飯をよくほぐしましたか？ →炊き上がった直後にご飯をほぐしてください。 ● なべの底や釜底センサー・加熱板に水分や米粒などの異物がついていませんか？ →しっかり拭き取ってください。 ● 本体内側・内蓋に異物がついていませんか？ →しっかり拭き取ってください。
	ご飯がひどく焦げる	● 内釜の底や釜底センサー・加熱板に水分や米粒などの異物がついていませんか？ →しっかり拭き取ってください。 ● 長時間水に浸したり、タイマー予約をすると、ぬかが底にたまり焦げやすくなります。
	炊き上がったご飯の表面が凹凸になる	● 炊飯中の熱対流により、炊き上がったご飯の表面が凹凸することがあります。 ● 内釜・内蓋が変形していませんか？
	炊飯中に炊きこぼれる	● メニューや水加減を間違えていませんか？ ● 洗米がポキサで、ぬかが残っていませんか？ ● 内釜が変形していませんか？
	炊飯ができない・操作できない	● 電源プラグをコンセントに差し込みましたか？ ● 本体差込みプラグがゆるくなったり、汚れていませんか？ ● 保温ランプが点灯していませんか？ →「取消」ボタンを押して、操作し直してください。
	外蓋と本体の間から大量の蒸気が漏れる	● 内蓋を落としたり、変形していたり、内蓋パッキンが切れていませんか？ ● 内蓋パッキンが汚れていませんか？ →お手入れをしてください。 ● 内釜が変形していませんか？
	炊飯中・保温中に音がする	● 「カチッ」という音はマイコンが働いて火力調節をしている音です。 ● 内釜に水滴がついていると「パチパチ」と大きな音がする場合があります。 →内釜の水滴や異物をふき取ってから本体に入れてください。

故障かな？と思ったら

症状		お調べいただくこと
保温	保温中、ご飯が変色・乾燥する	● 内釜の底や、釜底センサー・加熱板に水分や米粒などの異物がついていませんか？ →しっかり拭き取ってください。 ● 炊量のご飯を保温していますか？ ● 5時間を超える保温をしていませんか？ →5時間以上の保温はおすすめします。冷蔵・冷凍保存をしてください。 →精米・産地・保存期間（新米・古米）により劣化しやすい場合があります。 ● 米やぬかの種類により、炊きあがり後のご飯が黄色く見えることがあります。 ● アルカリ度の高い水を使っていませんか？ →黄色く変色したり、ベタついたご飯になります。
	保温中、ご飯がにおう・ベトつく	● しゃもじを入れたまま保温していませんか？ ● 冷めたご飯をあたため直していませんか？ ● 炊きたかったご飯をよくほぐしましたか？ →炊き上がった直後にしっかりほぐしてください。 ● 洗米が不十分で、ぬかが残っていませんか？ ● 炊き込みご飯を炊いたあとは、においが残ることがあります。 →古入りにお手入れをしてください。 ● 内釜の中でご飯を保存する場合に、保温機能を使わずにそのまま放置していませんか？ →保温機能を使わずにそのまま放置するといやなにおいの原因になります。 ● 電源プラグや本体差込みプラグがゆるくなったり、汚れていませんか？ ● 炊飯・保温のあと無設当入れをしていますか？ →お手入れ不足、季節や使用環境による変温、外蓋の問題、米の種類、洗米方法により、雑菌が繁殖しやすくなり、いやなにおいが発生する場合があります。
	保温ができない・経過時間が表示されない	● 電源プラグや本体差込みプラグがゆるくなったり、汚れていませんか？ ● 24時間を超える保温をしていませんか？ →24時間を超えると自動的に切れます。
予約	予約した時刻に炊き上がらない	● タイマー予約操作の最後に各種メニューボタンを押しましたか？ →各種メニューボタンを押さないと、タイマー予約は設定しません。 ● 一時的にプラグの接触が悪く、炊飯が中断していませんか？ →プラグをしっかり差し直して、再操作してください。
その他	炊飯中に蓋が開く	● 外蓋は確実に閉まっていますか？ →外蓋はカチッと音がするまで確実に閉めてください。
	本体内部に直接米や水を入れてしまった	● 本体内部に直接米や水を入れてしまった。 →そのまま使用すると故障の原因になりますので、弊社カスタマーセンターまでお問い合わせください。
	プラスチックなど樹脂のにおいがする	● 使いはじめはプラスチックなど樹脂のにおいがすることがありますが、ご使用とともになくなります。

故障かな？と思ったら

症状		お調べいただくこと
その他	内蓋や内蓋パッキンにサビのような茶色い汚れがつく	● おねばなどの汚れが付着している場合がありますのでお手入れをしてください。
	炊飯時に炊き上がりまでの目安時間が表示されない	● 炊飯を連続すると本体が冷める迄で目安時間が表示されないことがあります。 →本体が完全に冷めてから再操作してください。

MEMO